

# 「設計図書の照査ガイドライン」

令和 7 年 1 0 月

静 岡 県

## 1 はじめに

請負契約の基本は、契約において取り交わされた設計図書に基づき工事を施工することです。しかし、土木工事の特性からその設計図書は完全なものとはならず、設計図書と工事現場の状態が異なったり、設計図書に示された施工条件が実際と一致しなかったり、設計図書で想定していなかった条件が発生したりすることがしばしば起こります。

このような場合には、静岡県建設工事請負契約約款第18条（条件変更等）に基づき請負者と発注者の間で契約上の手続きが行われます。

つまり、

- ①「設計図書と工事現場の不一致、設計図書の誤診又は脱漏、予期し得ない施工条件等が認められた場合。」
  - ②「発注者の意図による事情変更により設計図書が変更又は訂正された場合」
- について、必要に応じ工期又は請負代金額を変更する必要があります。

このため、受注者に「設計図書の照査」が義務付けられていますが、発注者と受注者の責任範囲が具体的に明示されてなかった為、解釈の違いにより工事請負者側に過度な要求がされるとの御意見が数多く寄せられています。

このため、静岡県交通基盤部及び経済産業部において「設計図書の照査」についての基本的考え方、範囲をできる限り明示し、円滑な請負契約の執行に資するため、「設計図書の照査ガイドライン」を作成しました。

本ガイドラインは、静岡県交通基盤部及び経済産業部発注の工事について、前半に「設計図書の照査」の基本的考え方を明示し、後半に具体的な照査項目・内容を「設計図書の照査要領」としてとりまとめていますが、その他の工種についても、本ガイドラインに準拠できるものがあつた場合には、発注者と受注者において協議し、運用できるものとします。

## 2 「設計図書の照査」の基本的考え方

### (1) 設計図書の照査に係わる規定について

建設工事請負契約約款第 18 条（条件変更等）及び土木・農林土木工事共通仕様書（設計図書の照査等）において、受注者が設計書の照査を行うことになっている。

### (2) 受注者が実施する「設計図書の照査」の位置付け

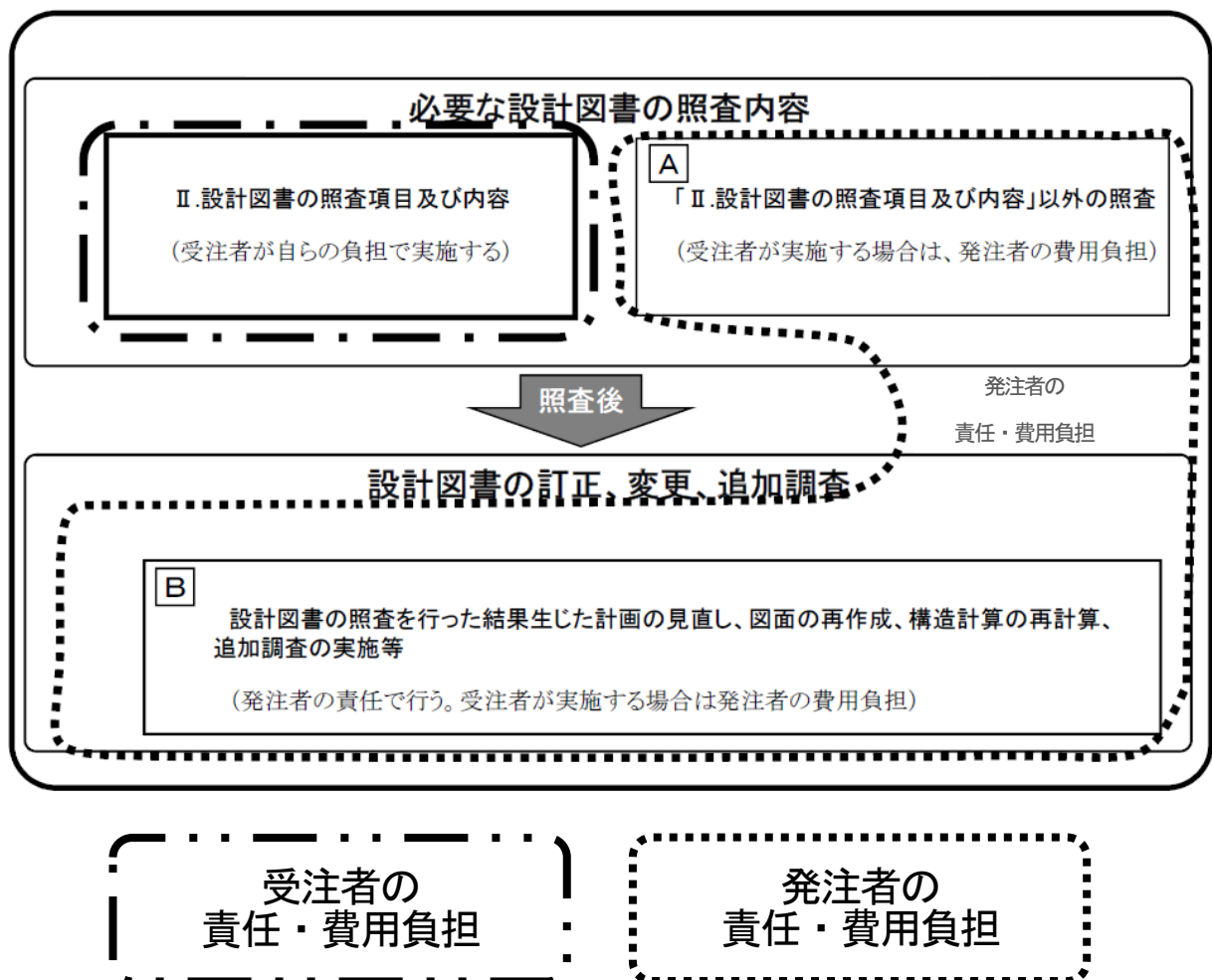
受注者は、建設工事請負契約約款及び土木・農林土木工事共通仕様書に基づいて設計照査を行うこととなるが、具体的には、「設計図書の照査要領」の照査の項目を確認することについて自らの負担により実施する。

これ以外の内容について受注者が照査を行う場合、要する費用は発注者の負担とする。

また、設計図書の照査によって、計画の見直し、図面の再作成、構造計算の再計算、追加調査等が生じた場合、そちらに要する費用の負担は発注者の責任において行うものとする。

それぞれの作業の位置付けを下図に示す。

図. 設計図書の照査に関連する作業の位置付け



設計変更に必要な資料作成を受注者が実施する場合は、以下の手続きによるものとする。

- ① 設計照査に基づき設計変更が必要な内容については、受発注者間で確認する。
- ② 設計変更するための必要な資料の作成について合意を図った後、**発注者が、具体的な指示を書面により行うものとする。**
- ③ 発注者は書面による指示に基づき受注者が設計変更に関わり作成した資料を確認する。
- ④ 書面による指示に基づいた設計変更に関わる資料の作成業務については契約変更の対象とする。

### 3 受注者が実施する「設計図書の照査」の項目及び内容

受注者は、別添「設計図書の照査要領」の照査の項目について実施する。設計計算を伴う構造物がある場合、設計計算書の結果が正しく図面に反映されているかを確認する。

ただし、「設計図書の照査」の範囲を越えるものについては、以下を基本とする。

- ① 現地測量の結果、横断図を新たに作成する必要があるもの。又は縦断計画の見直しを伴う横断図の再作成が必要となるもの。
- ② 施工の段階で判明した推定岩盤線の変更に伴う横断図の再作成が必要となるもの  
ただし、当初横断図の推定岩盤線の変更は「設計図書の照査」に含まれる。
- ③ 現地測量の結果、排水路計画を新たに作成する必要があるもの。又は土工の縦横断面計画の見直しが必要となるもの。
- ④ 構造物の位置や計画高さ、延長が変更となり構造計算の再計算が必要となるもの。
- ⑤ 構造物の載荷高さが変更となり構造計算の再計算が必要となるもの。
- ⑥ 現地測量の結果、構造物のタイプが変更となるが標準設計で修正可能なもの。
- ⑦ 構造物の構造計算書の計算結果が設計図と違う場合の構造計算の再計算及び図面作成が必要となるもの。
- ⑧ 基礎杭が試験杭等により変更となる場合の構造計算及び図面作成。
- ⑨ 土留め等の構造計算において現地条件や施工条件が異なる場合の構造計算及び図面作成。
- ⑩ 「設計要領」「各種示方書」等との対比設計。
- ⑪ 構造物の応力計算書の計算入力条件の確認や構造物の応力計算を伴う照査。
- ⑫ 設計根拠まで遡る見直し、必要とする工費の算出。
- ⑬ 舗装修繕工事の縦横断設計。（当初の設計図書において縦横断面図が示されており、その修正を行う場合とする。なお、設計図書で縦横断面図が示されておらず、土木・農林土木工事共通仕様書に該当し縦横断設計を行うものは設計照査に含まれる。）

（注）適正な設計図書に基づく数量の算出及び完成図については、請負者の費用負担によるものとする。

#### 4 設計図書の訂正又は変更に必要な期間の通知

建設工事請負契約約款において、18 条第 3 項に定める調査の結果の通知については、調査の終了後 14 日以内に、その結果を受注者に通知しなければならない。ただし、その期間内に通知できないやむを得ない理由があるときは、あらかじめ受注者の意見を聴いた上、当該期間を延長することができる。

#### 5 「設計図書の照査」の範囲を超える場合の取扱いについて

「設計図書の照査」の範囲を超えた設計図書の訂正又は変更に必要な費用の負担は、発注者の責任において行うものとする。

# 設計図書の照査要領

## 目 次

|              |                |           |    |
|--------------|----------------|-----------|----|
| ・ 樋門・樋管工事    | 【H16 年 4 月作成】  | ・ ・ ・ ・ ・ | 7  |
| ・ 築堤護岸工事     | 【H16 年 4 月作成】  | ・ ・ ・ ・ ・ | 8  |
| ・ 道路改良（舗装）工事 | 【H24 年 1 月作成】  | ・ ・ ・ ・ ・ | 9  |
| ・ 橋梁下部工事     | 【H16 年 4 月作成】  | ・ ・ ・ ・ ・ | 10 |
| ・ 共同溝工事      | 【H16 年 4 月作成】  | ・ ・ ・ ・ ・ | 11 |
| ・ 橋梁上部工事     | 【H17 年 7 月追加】  | ・ ・ ・ ・ ・ | 12 |
| ・ 農林工事       | 【R07 年 10 月追加】 | ・ ・ ・ ・ ・ | 13 |

照 査 項 目 一 覧 表

| 項 目      | 主 な 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 設計基本条件   | 1) ゲートの設計水位、操作水位を確認したか。<br>2) 仮締め切り等の条件を確認したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 施工上の基本条件 | 1) 水路切廻し、搬入路等の借地の見通しはあるか。<br>2) 工事時期は決定しているか。<br>3) 旧施設の撤去条件及び撤去時期は明確になっているか。<br>4) スペース、ヤード、工法等の制約条件はあるか。<br>5) 環境上特に配慮すべき事項があるか。<br>6) 樋門・樋管設置のための用地は確保されているか。<br>7) 近接構造物、地下構造物の有無を確認したか。<br>8) 工期を制約する現場条件はあるか。                                                                                                                             |
| 関連機関との調整 | 1) 他の河川管理者との調整は済んでいるか。<br>2) 道路管理者との調整は済んでいるか。<br>3) 地元及び地権者との調整は済んでいるか。<br>4) 関連する工作物管理者との調整は済んでいるか。                                                                                                                                                                                                                                           |
| 資料の確認    | 1) 地質調査報告書があるか。<br>追加ボーリングは必要ないか。<br>軟弱地盤の判断に必要な資料はあるか。<br>(圧密沈下、液状化、地盤支持力、法面安定、側方移動等)<br>2) 測量成果（平面、縦断、横断）が整備されているか。<br>3) 用地境界が明確であるか。                                                                                                                                                                                                        |
| 地盤条件     | 1) 追加調査の必要性はないか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 地形条件     | 1) 用地境界を確認したか。<br>2) 施工ヤード、スペースは確認したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 施工条件     | 1) 施工上の制約条件を確認したか。<br>(スペース、交通条件、水の切廻し)<br>2) 工事時期を確認したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
| 現地照査     | 1) 環境状況（工事における振動、騒音等の配慮面）を把握したか。<br>2) 支障物件（地下埋設物、既設樋管との離れ等）の状況を把握したか。                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 設計図      | 1) 全体一般図に必要な項目を記載しているか。（水位、地質条件等）<br>2) 使用材料は計算書と一致しているか。<br>3) 水位等、設計条件が図面に明示されているか。<br>4) 図面が明瞭に描かれているか。<br>5) 各設計図が相互に整合しているか。<br>・ 一般平面図と縦断図<br>・ 構造図と配筋図<br>・ 構造図と仮設図<br>6) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。<br>(特に応力計算、安定計算等の結果が適用範囲も含めて整合しているか。)<br>・ 壁厚<br>・ 鉄筋（径、ピッチ、使用材料、ラップ位置、ラップ長、<br>主鉄筋の定着長、段落し位置、ガス圧接位置）<br>・ 鋼材形状、寸法<br>・ 使用材料<br>・ その他 |
| 数量計算     | 1) 数量計算は、数量算出要領（第5編 数量計算の手引きは除く）と整合しているか。（有効数字、位取り、単位、区分等）<br>2) 数量計算に用いた寸法は図面と一致するか。                                                                                                                                                                                                                                                           |

照 査 項 目 一 覧 表

| 項 目      | 主 な 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 設計基本条件   | 1) 締切水位は決定しているか、又は水文資料はあるか。<br>2) 瀬替、水替時流量決定のための、水文資料等はあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 施工上の基本条件 | 1) 運搬路、切廻し河道、ヤード確保の見通しはあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 関連機関との調整 | 1) 他の工作物管理者との調整は済んでいるか。<br>2) 地権者及び地元等との調整は済んでいるか。<br>3) 占有者との調整は済んでいるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                            |
| 資料の確認    | 1) 測量成果（平面、横断、縦断）は整理されているか。<br>2) 地質調査報告書は整理されているか。<br>追加ボーリングは必要ないか。<br>軟弱地盤の判定に必要な資料はあるか。<br>（圧密沈下、液状化、地盤支持力、法面安定、側方移動等）<br>3) 用排水路系統図は整理されているか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 地盤条件     | 1) 追加調査の必要はないか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 地形条件     | 1) 用地境界を確認したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 施工条件     | 1) 施工上の制約条件を確認したか。<br>（スペース、交通条件、水の切廻し）<br>2) 工事時期を確認したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 現地踏査     | 1) 支障物件の状況を把握したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 資料の確認    | 1) 貸与資料の不足点、追加事項があるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 設計図      | 1) 平面図には必要な工事内容が明示されているか。<br>（法線、築堤護岸、付属構造物等）<br>2) 構造物の基本寸法、高さ関係は照合されているか。<br>3) 形状寸法、使用材料及びその配置は計算書と一致しているか。<br>4) 構造詳細は適用基準及び打合せ事項と整合しているか。<br>5) 解り易い注記が付いているか。<br>6) 水位等設計条件が図面に明示されているか。<br>7) 図面が明瞭に描かれているか。<br>（構造物と寸法線の使い分けがなされているか。）<br>8) 各設計図がお互いに整合されているか。<br>・ 一般平面図と縦断図<br>・ 構造図と配筋図<br>・ 構造図と仮設図<br>9) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。<br>（特に応力計算、安定計算等の結果が適用範囲も含めて整合されているか。）<br>・ 壁厚<br>・ 鉄筋（径、ピッチ、使用材料、ラップ位置、ラップ長、主鉄筋の定着長、ガス圧接位置）<br>・ 鋼材形状、寸法<br>・ 使用材料 |
| 数量算出     | 1) 数量計算は、数量算出要領（第5編 数量計算の手引きは除く）と整合しているか。<br>2) 数量計算に用いた寸法は図面と一致するか。<br>3) 数量とりまとめは種類毎、材料毎の打合せ区分に合わせてまとめられているか。<br>4) 横断面図による面積計算、長さ計算の縮尺は図面に整合しているか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |

照 査 項 目 一 覧 表

| 項 目                 | 主 な 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
|---------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施工上の留意点             | 1) 施工上の留意点があるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 関連機関との調整及び協議関連資料の整理 | 1) 交差協議の調整が済んでいるか。<br>(道路、河川、鉄道、公安委員会、等)<br>2) 地元及び地権者との調整が済んでいるか。<br>3) バス路線となるかどうか。<br>4) 水路管理者との協議は済んでいるか。<br>5) 地下占有企業者との調整が済んでいるか。<br>6) 保安林及び埋蔵文化財等との調整が済んでいるか。<br>7) 各都道府県公害防止条例の適用区域及び規制値が明確になっているか。<br>8) 都市計画及び土地利用が明確になっているか。<br>9) 上位計画、開発行為及び電線類地中化の計画が明確になっているか。<br>10) 土砂の処理場または土取場の位置、規模は明確になっているか。<br>11) 休憩施設、チェーン着脱場等の計画が明確になっているか。 |
| 貸与資料の確認             | 1) 地質調査報告書があるか。又、内容は充分か。<br>2) 測量成果(平面、縦断、横断)があるか。<br>3) 埋設物台帳があるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 計画条件の確認             | 1) 排水工の計画条件は確認しているか。<br>①排水系統(用水か排水か)及び断面の調査は明確になっているか。<br>②水路管理者と協議してあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                             |
| 付帯施設の必要性            | 1) 標識計画はあるか。<br>2) 照明・信号機(電気設備)は計画されているか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 設計図                 | 1) 図面には必要な項目が記載されているか。<br>2) 使用材料は明記されているか。<br>3) 各設計図がお互いに整合されているか。<br>・一般平面図と縦断図<br>・構造図と配筋図<br>・構造図と仮設図<br>4) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。                                                                                                                                                                                                              |
| <平面交差点設計>           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 施工上の留意点             | 1) 施工上の留意点があるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 関連機関との調整及び協議関連資料の整理 | 1) 交差協議の調整が済んでいるか。<br>(道路、河川、鉄道、公安委員会等)<br>2) 地元及び地権者との調整が済んでいるか。<br>3) バス路線となるかどうか。<br>4) 地下占有企業者との調整が済んでいるか。<br>5) 保安林及び埋蔵文化財等との調整が済んでいるか。<br>6) 各都道府県公害防止条例の適用区域及び規制値が明確になっているか。<br>7) 都市計画及び土地利用が明確になっているか。<br>8) 上位計画、開発行為及び電線類地中化の計画が明確になっているか。<br>9) 電線類等の地下埋設計画があるか。                                                                           |
| 貸与資料の確認             | 1) 測量成果(平面、縦断、横断)があるか。<br>2) 地質調査報告書があるか。<br>3) 埋設物調査資料があるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 計画条件の確認             | 1) 用、排水工の計画は明確になっているか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 用地条件                | 1) 用地上の巾杭表はあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 数量計算                | 1) 数量計算は、数量算出要領(第5編 数量計算の手引きは除く)と整合しているか。(有効数字、位取り、単位、区分等)<br>2) 数量計算に用いた記号、寸法は図面と一致するか。                                                                                                                                                                                                                                                               |

照 査 項 目 一 覧 表

| 項 目      | 主 な 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
|----------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施工上の基本条件 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 架設条件は決定しているか。</li> <li>2) 環境対策は決定しているか。</li> <li>3) 運搬路、迂回路、ヤード確保の見通しはあるか。</li> <li>4) 近接構造物の有無に対する確認はあったか。</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 関連機関との調整 | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 河川管理者との調整は済んでいるか。</li> <li>2) 道路管理者との調整は済んでいるか。（工事用道路含む）</li> <li>3) 港湾管理者との調整は済んでいるか。</li> <li>4) 鉄道との調整は済んでいるか。</li> <li>5) 警察との調整は済んでいるか。</li> <li>6) 地元及び地権者との調整は済んでいるか。</li> <li>7) 添架企業者との調整は済んでいるか。</li> <li>8) 公益企業者（埋設占用物件）との調整は済んでいるか。</li> <li>9) 漁業利権者との調整は済んでいるか。</li> </ol>                                                                                                                                                                                                             |
| 貸与資料の確認  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 地質調査報告書（必要な本数、調査項目）はあるか。</li> <li>2) 測量成果報告書（平面、横断、縦断）はあるか。</li> <li>3) 軟弱地盤の判定に必要な資料（側方移動、液状化、圧密沈下等）あるか。</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 現地踏査     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 環境状況（振動、騒音等の配慮）は把握したか。</li> <li>2) 支障物件の状況は把握したか。</li> <li>3) 施工時の注意事項は把握したか。</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 地形条件     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 用地境界は確認したか。</li> <li>2) 施工ヤードスペースは確認したか。</li> <li>3) 資機材運搬路は確保できるか。</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| その他      | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が設計計画に反映されているか。</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |
| 設計図      | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 一般図には必要な項目が記載されているか。<br/>（設計条件、地質条件、建築限界等）</li> <li>2) 構造図の基本寸法、座標値、高さ関係は照合されているか。</li> <li>3) 各設計図がお互いに整合されているか。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般平面図と縦断図</li> <li>・ 構造図と配筋図</li> <li>・ 構造図と仮設図</li> </ul> </li> <li>4) 使用材料は明記されているか。</li> <li>5) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。<br/>（特に応力計算、安定計算等の結果が適用範囲も含めて整合されているか。） <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 壁厚</li> <li>・ 鉄筋（径ピッチ、使用材料、ラップ位置、ラップ長、主鉄筋の定着長、ガス圧接位置）</li> <li>・ 鋼材形状寸法</li> <li>・ 使用材料</li> <li>・ その他</li> </ul> </li> </ol> |
| 数量計算     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 数量計算は、数量算出要領（第5編 数量計算の手引きは除く）と整合しているか。</li> <li>2) 数量計算に用いた寸法、数値は図面と一致するか。</li> <li>3) 数量取りまとめは種類毎、材料毎に打合わせ区分に合わせてまとめられているか。</li> <li>4) 橋台の後打ちコンクリートを分離して計上しているか。</li> </ol>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |

## 照 査 項 目 一 覧 表

| 項 目      | 主 な 内 容                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施工上の基本条件 | 1) 工事時期と工程が明確になっているか。<br>2) 標準的交通処理計画が明確になっているか。                                                                                                                                                                          |
| 関連機関との調整 | 1) 河川管理者との調整は済んでいるか。<br>2) 鉄道管理者との調整は済んでいるか。<br>3) 高架橋管理者との調整は済んでいるか。<br>4) 道路管理者との調整は済んでいるか。<br>5) 地下施設（地下鉄、水路、横断地下道、危険物貯蔵タンクその他大型施設等）との調整は済んでいるか。<br>6) 溝内排水の流末処理に関する関連部所との調整はとれているか。                                   |
| 関連資料の確認  | 1) 地質調査報告書との整合はとれているか。また地質調査は設計目的に対し十分な内容か。<br>2) 環境状況（振動、騒音、井戸使用等の配慮面及び有毒ガス、酸欠空気等の調査）の調査は設計目的に対し十分な内容か。                                                                                                                  |
| 貸与資料の確認  | 1) 地質調査報告書はあるか。<br>2) 測量報告書（平面、縦断、横断等）はあるか。<br>3) その他<br>共通仕様書及び特記仕様書に示される資料はあるか。                                                                                                                                         |
| 設計図      | 1) 各設計図がお互いに整合されているか。<br>・ 一般平面図と縦断図<br>・ 構造図と配筋図<br>・ 構造図と仮設図<br>2) 計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。<br>（特に応力計算、安定計算等の結果が適用範囲も含めて整合されているか。）<br>・ 壁厚<br>・ 鉄筋（径、ピッチ、使用材料、ラップ位置、ラップ長、主鉄筋の定着長、ガス圧接位置）<br>・ 鋼材形状、寸法<br>・ 使用材料<br>・ その他 |
| 数量計算     | 3) 構造物の施工性に問題はないか。<br><br>1) 数量計算は、数量算出要領（第5編 数量計算の手引きは除く）と 整合しているか。（工種分類、単位、有効数字、位取り、区分等）<br>2) 数量計算に用いた数値は、設計図面と一致しているか。                                                                                                |

照 査 項 目 一 覧 表

| 項 目      | 主 な 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
|----------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 設計計算書    | 1) 使用されている設計基準等は適切か<br>2) 設計基本条件は適切か<br>（荷重条件、施工条件、使用材料と規格、許容応力度等）<br>3) 構造・線形条件は妥当か<br>（橋長、支間長、幅員構成、平面・横断線形、座標系等）<br>4) その他（標識、照明、高欄等の付属構造物等）<br>5) 新技術の活用、コスト縮減対策が検討されているか                                                                                                                                                                                                                                              |
| 設計図      | 1) 一般図には必要な項目が記載されているか<br>（設計条件、地質条件、建築限界等）<br>2) 構造図の基本寸法、座標値、高さ関係は照合されているか<br>3) 各設計図がお互いに整合されているか <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一般平面図と縦断図（構造一般図と線形図）</li> <li>・ 構造図と配筋図</li> <li>・ 構造図と仮設図</li> <li>・ 下部工箱抜き図と付属物図（支承配置図、落橋防止図等）</li> </ul> 4) 使用材料は明記されているか<br>5) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか<br>（特に応力計算、安定計算等の結果が適用範囲も含めて整合されているか）<br>6) 下部工、隣接工区等との整合はとれているか<br>7) 設計図等に基づいた適正な施工が可能か<br>（架設条件が設計図に反映されているか） |
| 数量計算     | 1) 数量計算は、数量算出要領（第5編 数量計算の手引きは除く）と整合しているか<br>2) 数量計算に用いた寸法、数値は図面と一致するか<br>3) 数量取りまとめは種類毎、材料毎に打合わせ区分に合わせてまとめられているか<br>4) 橋台の後打ちコンクリートを分離して計上しているか                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 施工上の基本条件 | 1) 架設条件は決定しているか<br>2) 環境対策は決定しているか<br>3) 運搬路、迂回路、ヤード確保の見通しはあるか<br>4) 近接構造物の有無に対する確認はおこなったか                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                |
| 関連機関との調整 | 1) 河川管理者との調整は済んでいるか<br>2) 道路管理者との調整は済んでいるか（工事用道路含む）<br>3) 港湾管理者との調整は済んでいるか<br>4) 鉄道との調整は済んでいるか<br>5) 警察との調整は済んでいるか<br>6) 地元及び地権者との調整は済んでいるか<br>7) 添架企業者との調整は済んでいるか<br>8) 公益企業者（埋設占用物件、架空占用物件）との調整は済んでいるか<br>9) 漁業利権者との調整は済んでいるか                                                                                                                                                                                           |
| 貸与資料の確認  | 1) 地質調査報告書（必要な本数、調査項目）はあるか<br>2) 測量成果報告書（平面、横断、縦断）はあるか<br>3) 設計計算書等（下部工、隣接工区等含む）はあるか                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                      |
| 現地踏査     | 1) 環境状況（振動、騒音等の配慮）は把握したか<br>2) 支障物件の状況は把握したか<br>3) 施工時の注意事項は把握したか                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                         |
| 地形条件     | 1) 用地境界は確認したか<br>2) 施工ヤードスペースは確認したか<br>3) 資機材運搬路は確保できるか                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| その他      | 埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が設計計画に反映されているか                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |

照 査 項 目 一 覧 表

| 項 目      | 主 な 内 容                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|----------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 設計基本条件   | 1) 仮締め切り等の条件を確認したか。<br>2) 水替時流量決定のための、水文資料等はあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 施工上の基本条件 | 1) 運搬路、迂回路、ヤード、水路切廻し、搬入路等の確保の見通しはあるか。<br>2) 工事時期と工程が明確になっているか。<br>3) 旧施設の撤去条件及び撤去時期は明確になっているか。<br>4) スペース、ヤード、工法等の制約条件はあるか。<br>5) 環境上特に配慮すべき事項があるか。環境対策は決定しているか。<br>6) （橋梁）架設条件は決定しているか。<br>7) 近接構造物、地下構造物の有無を確認したか。<br>8) 工期を制約する現場条件はあるか。                                                                                                                                                    |
| 関連機関との調整 | 1) 河川管理者との協議、調整は済んでいるか。<br>2) 道路管理者との協議、調整は済んでいるか。（工事用道路含む）<br>3) 地元及び地権者との調整は済んでいるか。<br>4) 関連する工作物管理者との調整は済んでいるか。<br>5) 交差協議の調整が済んでいるか。道路、河川、鉄道、公安委員会等）<br>6) バス路線であるかどうか。<br>7) 保安林及び埋蔵文化財等との調整が済んでいるか。<br>8) 各都道府県公害防止条例の適用区域及び規制値が明確になっているか。<br>9) 都市計画、土地利用及び開発行為の計画が明確になっているか。<br>10) 土砂の処理場または土取場の位置、規模は明確になっているか。<br>11) 鉄道との調整は済んでいるか。<br>12) 漁業利権者との調整は済んでいるか。<br>13) 警察との調整は済んでいるか。 |
| 資料の確認    | 1) 測量成果（平面、縦断、横断）は整理されているか。<br>2) 地質調査報告書があるか。<br>追加ボーリングは必要ないか。<br>軟弱地盤の判断に必要な資料はあるか。<br>（圧密沈下、液状化、地盤支持力、法面安定、側方移動等）<br>3) 地質調査報告書との整合はとれているか。また地質調査は設計目的に対し十分な内容か。<br>4) 環境状況（振動、騒音、井戸使用等の配慮面及び有毒ガス、酸欠空気等の調査）の調査は設計目的に対し十分な内容か。<br>5) 用地境界が明確であるか。<br>6) 用排水路系統図は整理されているか。<br>7) 埋設物台帳があるか。<br>8) 共通仕様書及び特記仕様書に示される資料はあるか。<br>9) 貸与資料に不足、追加事項があるか。                                           |
| 地盤条件     | 1) 追加調査の必要性はないか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 地形条件     | 1) 用地境界を確認したか。<br>2) 施工ヤード、スペースは確認したか。<br>3) 資機材運搬路は確保できるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 施工条件     | 1) 施工上の制約条件を確認したか。（スペース、交通条件、水の切廻し<br>2) 工事時期を確認したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |
| 計画条件の確認  | 1) 用排水工の計画条件は確認しているか。<br>① 用水・排水系統及び断面の調査は明確になっているか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                           |

|      |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|      | ② 水路管理者と協議してあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |
| 用地条件 | 1) 用地上の巾杭表はあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 現地踏査 | 1) 環境状況（工事における振動、騒音等の配慮面）を把握したか。<br>2) 支障物件（地下埋設物、既設樋管との離れ等）の状況を把握したか。<br>3) 施工時の注意事項は把握したか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |
| 設計図  | 1) 特記仕様書等に必要な項目を記載しているか。<br>（水位、地質条件、設計条件、地質条件、建築限界等）<br>2) 平面図には必要な工事内容が明示されているか。<br>（法線、築堤護岸、付属構造物等）<br>3) 構造図の基本寸法、座標値、高さ関係は照合されているか。<br>4) 形状寸法、使用材料及びその配置は計算書と一致しているか。<br>5) 図面が明瞭に描かれているか。（構造物と寸法線の使い分け等）<br>6) 各設計図が相互に整合しているか。<br>・ 一般平面図と縦断図<br>・ 構造図と配筋図<br>・ 構造図と仮設図<br>7) 設計計算書の結果が正しく図面に反映されているか。<br>（特に応力計算、安定計算等の結果が適用範囲も含めての整合）<br>・ 壁厚<br>・ 鉄筋（径、ピッチ、使用材料、ラップ位置、ラップ長、主鉄筋の定着長、段落し位置、ガス圧接位置）<br>・ 鋼材形状、寸法<br>・ 使用材料<br>・ その他<br>8) 構造詳細は適用基準及び打合せ事項と整合しているか。<br>9) 解り易い注記が付いているか。<br>10) 使用材料は明記されているか。<br>11) 構造物の施工性に問題はないか。 |
| 数量計算 | 1) 数量計算は、数量算出要領（第5編 数量計算の手引きは除く）と整合しているか。（有効数字、位取り、単位、区分等）<br>2) 数量計算に用いた記号、寸法、数値は図面と一致しているか。<br>3) 数量とりまとめは種類毎、材料毎の内訳区分に合わせてまとめられているか。<br>4) 横断面図による面積計算、長さ計算の縮尺は図面に整合しているか。<br>5) 橋台の後打ちコンクリートを分離して計上しているか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
| その他  | 1) 埋設物、支障物件、周辺施設との近接等、施工条件が設計計画に反映されているか。<br>2) 標識計画、照明・信号機（電気設備）はあるか。                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |



## 巻末 関連事項

本ガイドラインに関連する事項は、以下のとおりです。なお、最新版の通知は、県ホームページ等から取得及び参照願います。

### (1) 静岡県建設工事請負契約約款（2.工事契約関係書式等）

U R L : <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/dobokujimusho/numazudoboku/1034443.html>

### (2) 土木・農林土木工事共通仕様書

U R L（土 木）: <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kokyokoji/kojikensa/1029089.html>

（農林土木）: <https://www.pref.shizuoka.jp/machizukuri/kokyokoji/kojikensa/1029084.html>

### (3) 設計変更等事務処理要領

U R L : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/nyusatsukobai/nyusatsukoji/1003485/1028869.html>

### (4) 静岡県設計変更ガイドライン、工事の一時中止等に係るガイドライン

U R L : <https://www.pref.shizuoka.jp/kensei/nyusatsukobai/tanka/1053466/1029020.html>

・最新の情報は、HP から確認！

